

第1回 佐賀市学校給食費検討委員会  
会 議 録

開催日	令和4年7月25日(月)	
開催時間	午前9時30分～午前10時23分	
開催場所	佐賀市役所 大財別館4階 4-3会議室	
出席者	検討委員	福山委員長、平田副委員長、塩田委員、岡委員、田中委員、永田委員、梶原委員、福島委員、森委員
	事務局	百崎教育部長、横田学事課長 他
議事	佐賀市の学校給食費について	
欠席委員	馬場崎委員	
傍聴者	なし	
報道関係者	NHK佐賀放送局、佐賀新聞社、サガテレビ	

## 議事

### 佐賀市の学校給食費について（事務局）

配布資料【資料1】～【資料6】に沿って説明

（委員）

- ・市内小中学校で就学援助を受けている児童・生徒の割合はどのくらいか。

（事務局）

- ・割合は2割弱である。

（委員）

- ・【資料2】で主食（米飯）の価格が下がっているのはなぜか。

（事務局）

- ・米飯の価格は、お米の出来具合や需要・供給のバランスにより、JAとの交渉・協議の上決定している。価格が下がっている理由としては、お米の在庫が多い、需要が減っているなどが考えられる。

（委員）

- ・【資料5】に記載がある「炊飯加工に要する経費」とはどういうものか。

（事務局）

- ・自校炊飯ではなく業者へ委託する場合にかかる人件費などである。

（委員）

- ・給食費について、今後どのくらいのスパンで改定していくのか。

（事務局）

- ・物価などの状況次第であり、検討の必要があるかどうか都度判断していくことになる。

（事務局）

- ・物価高騰に伴う給食費への影響に対し、栄養教諭が献立等において工夫している具体的な例を教えてほしい。

（委員）

- ・野菜の種類の変更（価格の高いものから安いものへ）や、デザート回数を減らすなど。

（委員）

- ・牛肉から豚肉、豚肉から鶏肉への変更。献立はあらかじめ決まっているため、食材を変更することは容易なことではないと考えている。

閉会